

東三河ビジネスプランコンテスト・フォロー調査（中間報告）

A FOLLOW-UP SURVEY OF THE HIGASHI MIKAWA BUSINESS PLAN CONTEST

片岡 眞吾¹東三河ビジネスプランコンテスト実行委員会 委員長

吉川 優²新事業創出研究会 専門委員

概要:はじめに社会ネットワーク型産業育成の基本的考え方を示す。それは我々がコンテスト実施に際して骨子を形作るうえで、また起業促進に向けた産官学連携の重要性を知るうえで必要であった。フォロー調査は、東三河ビジネスプランコンテストの2001年から2002年までの実施状況の概括と、東三河ビジネスプラン集(2001, 2002)に掲載された76件のビジネスプラン進捗調査の中間報告である。最後に、コンテスト結果分析や進捗調査を起業・創業への支援に役立てるための東三河起業DB構想を示す。

はじめに～社会ネットワーク型産業育成

今日の社会は市民・産業・行政の三者のネットワーク組織と見ることができる。したがって、地域社会の問題はこのネットワーク組織の問題とみなせる。この三者の連携によって地域社会経済の問題解決や活性化に取り組む発想を社会ネットワーク型産業育成と呼ぶ。ネットワークを機能させるビジネスを創出して新たな産業を育成する基本的な考え方である。

実際に多くの分野でビジネスは、地域の社会経済を活性化あるいは革新する原動力として期待されている。独創的なプロセスでビジネスを実現する起業家や創業者を革新者として見ることもできる。地域社会経済の問題解決と革新プロセスに貢献するであろう起業促進に向けて、市民・産業・行政が交流する場の創造がまずは重要となるであろう。東三河ビジネスプランコンテスト(HBPCと略)は、その一つの場を提供している。

すなわち、起業・創業するビジネスプランを持ちより、この地域に潜在するニーズやシーズ、そして売手と買手が交流するであろう市場を顕在化させる事ができる。次に波及効果として地

域の社会経済を活性化する様々な創造的交流活動を促す。よって、ビジネスプランの独創的な構想による問題提起と起業・創業で開始される事業活動による問題解決は勿論、新たな技術、商品(製品やサービス)そして雇用の創出や社会経済の様々な分野の革新をHBPCが起点となり促進できるものと考えられる。

1. 東三河ビジネスプランコンテスト

コンテスト開催の目的は、東三河地域を中心とした企業家精神旺盛なベンチャー企業、および起業・創業を予定する個人や法人からビジネスプランを公募し、選考のうえ多面的なフォローアップを通じてビジネスプランの具体化を支援することである。

応募者の年齢階層分布は20代と40代の後半層に集中しているが、この二年間で応募者の地域的広がりと共に年齢層も広がる傾向にある(表1, 図1, 表2を参照)。

1.1 HBPC運営

東三河ビジネスプランコンテストは2001年度より実行委員会(企業・マスコミ・市民団体・大学・公認会計士・税理士・弁理士・弁護士・

表1 HBPC 応募者の住所

住所	2001 (人)	2002 (人)	%
豊橋市	31	25	77%
豊川市	3	5	11%
蒲郡市	0	1	1%
田原市	0	2	3%
御津町	1	0	1%
設楽町	1	0	1%
名古屋市	0	2	3%
浜松市	0	1	1%
三ヶ日町	1	0	1%
計	37	36	100%

注) 東三河は愛知県東部の豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市と11町村を含む人口約70万の地域。HBPCは東三河で起業・創業するビジネスプランを公募

表2 HBPC 年齢別応募者数

年齢	2001 (人)	2002 (人)	%
20~24	0	3	4%
25~29	6(1)	8(1)	19%
30~34	5	4	12%
35~39	3(1)	4	10%
40~44	6(1)	1	10%
45~49	9(2)	3	16%
50~54	4(1)	6(2)	14%
55~59	3(1)	6(1)	12%
60~64	0	0	0%
65~69	0	1	1%
不明	1	0	1%
計	37	36	100%

注) 括弧内記は女性応募者の人数。学生応募者は2001年3件、2002年3件

表3 HBPC 事業分野応募件数

公募事業分野	2001 (件)	2002 (件)	%
A) 中心市街地	9	7	19%
B) 環境技術活用	11	6	20%
C) 農業農村支援	2	4	7%
D) 高齢者支援	5	2	8%
E) NPO新事業	1	1	2%
F) その他	21	16	44%
計	49	36	100%

(複数回答可)

注) HBPC2001の公募事業分野は表中A)B)C)D)の四分野とその他であった

2002年度にE)のNPO新事業を追加

2001年度ビジネスプランは再分類している

尚2003年度では(情報サービス)、(福祉支援)の二事業分野をさらに追加して公募している

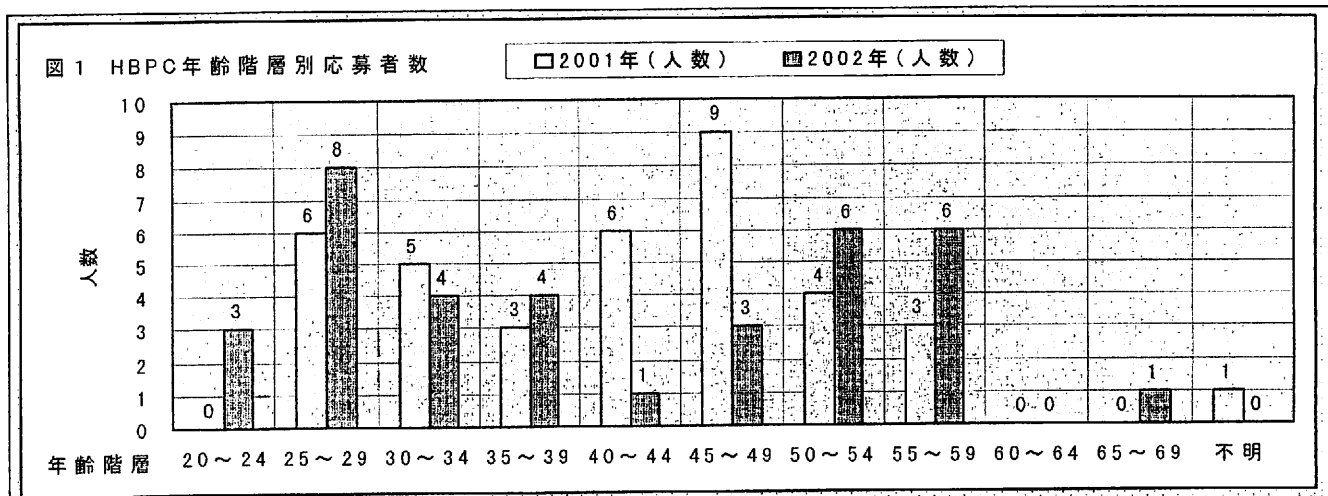
2003 東三河ビジネスプランコンテストURL: <http://www.tsc.co.jp/>

¹ Shingo KATAOKA M.A. IE, Prof.

豊橋創造大学 経営情報学部

² Yoo YOSHIKAWA Dr., Prof.

豊橋創造大学 経営情報学部



中小企業診断士・行政書士など) 約 10 名を組織し、第三セクターの株式会社サイエンスクリエイトが事務局となり運営している。ただし、HBPCへ産学官の共催、後援、協賛がある。

実行委員会は主に募集要項作成と公募・募集・広報活動、そして応募書類点検、事務局はこれらに伴う事務処理と問合せ窓口となり応募書類受付を行っている。募集準備から応募期間(7月~11月)、審査会(翌年1月)、表彰式(2月)にいたる約8ヶ月間を活動期間としている。

1.2 HBPC 審査

審査は地域の企業経営者、商工会議所など産業振興団体、行政、金融機関、大学関係者の約10名で構成されている審査委員会が担当している。書類審査は実行委員会で点検を行い約15~20名の応募者へ審査会出席を通知し、約10件のビジネスプラン・プレゼンテーション(15分/件)を審査委員会が審査して最優秀賞1件、優秀賞1件、特別賞数件を選考している。

1.3 HBPC2001-2002 結果

審査結果の発表と表彰式を豊橋サイエンスコアで2月に行っている。また同時に東三河ビジネスプラン集を(株)サイエンス・クリエイトが発行して書類審査を通過したものは企画書全文、その他もビジネスプラン概要を掲載して公表している。現在までに2001年度、2002年度のビジネスプラン計76件を掲載した。

(1) 応募者の状況

表1の地域、表2と図1の年齢分布を年度間で比較できる。応募者は地域と年齢で広がりを見せている。これらは豊橋商工会議所はじめ豊橋市内三大学と産業界が連携した起業家育成プログラム2002(EPP)、そして豊橋サイエンスコアでHBPC募集と並行して開催した企画書作成講座などによる学習効果と考えられる。

(2) 事業分野

地域で関心が高く必要と考えられる事業分野を2001年に四分野、A) 中心市街地活性化事業、B) 環境技術活用事業、C) 農業農村支援

表4 予定創業時期

2001年度HBPC	
創業予定年月	件数
2000年9月	2
01年1月~6月	2
01年7月~12月	8
02年1月~6月	12
02年7月~12月	14
不明	2
(既業含む)合計	40

2002年度HBPC	
創業予定年月	件数
2001年8月	1
02年1月~6月	3
02年7月~12月	5
03年1月~6月	13
03年7月~12月	9
04年1月~4月	2
不明	3
(既業含む)合計	36

図2 HBPC2001予定創業時期

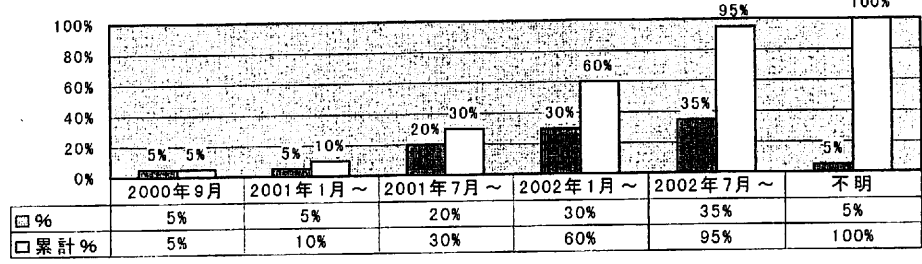
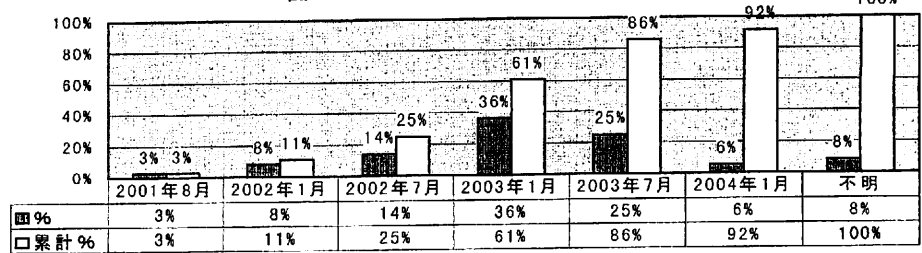


図3 HBPC2002予定創業時期



事業、D) 高齢者支援事業とその他、2002年にE) NPO 法人新事業を追加して五分野とした。表3で年度間の比較ができる。公募事業分野はHBPCの特色の一つであろう。

(3) 予定創業時期と計画段階

創業時期はコンテストの翌年前半までに応募者の約60%が予定していた(表4、図2と図3参照)。また応募時点で持っているビジネスプ

ランの段階を事業構想段階、基本計画段階、実施計画段階に分類して表5に示した。

(4) 開発対象

ビジネスプランの中で開発の対象となるものを事業、システム(装置など)、製品、サービスに分類したものを表6に示す。

(5) 応募時の事業化の課題

応募時点で直面していると思われる課題を資金調達、人材補充、販路開拓、技術支援に別け、応募者が順位を回答。結果を表7に示す。資金と販路を一位や二位にあげるものが多い。

(6) 審査結果

2001年度

- 1) 最優秀賞(1件)
「除骨省力機製作～食肉」
佐藤善宣・中島良次(静岡県三ヶ日町)
- 2) 優秀賞(1件)
「超低圧と毛細管現象によるエポキシ樹脂注入法～コンクリート構造物補修」
浜崎収(愛知県豊橋市)
- 3) 特別賞(1件)
「廃棄物処理システム装置の研究開発業」
大嶽育三・渡辺春彦(愛知県豊橋市)

2002年度

- 1) 最優秀賞(1件)
「自在移動車いす製造」
川本玲子ほか(愛知県豊橋市)
- 2) 優秀賞(1件)
「水浄化プラント」
馬場正博(愛知県豊川市)
- 3) 特別賞(3件)
「うずらによる化粧水開発～タイデス鶏」
河合久美子ほか(愛知県田原市)
「車いす修理販売～車いす工房Kファクトリー」
原田昌宏ほか(愛知県豊橋市)
「ツインほっと～エアコン床冷暖房」
栗田泰正(愛知県豊橋市)

表5 プランの段階

段階	2001 (件)	2002 (件)
事業構想	14	15
基本計画	8	5
実施計画	9	11
不明	9	5
計	40	36

注)2003年度の応募書類では記入事項としている。表はプラン(企画書)内容から分類した。

表6 開発対象

開発対象	2001 (件)	2002 (件)
事業	8	8
システム	8	9
製品	8	7
サービス	8	12
不明	8	3
計	40	39

(複数回答有り)

表7 事業化にあたっての課題(応募時)

2001年度 HBPC(有効回答 33件)

順位	資金	人材	販路	技術	%	累計
1	13	1	12	5	26%	26%
2	7	4	13	7	26%	53%
3	9	8	4	5	22%	75%
4	1	12	1	11	21%	96%
5	2	3	0	0	4%	100%
合計	32	28	30	28	100%	

2002年度 HBPC(有効回答 28件)

順位	資金	人材	販路	技術	%	累計
1	15	2	12	2	32%	32%
2	5	4	9	5	23%	55%
3	5	8	4	5	22%	78%
4	1	7	3	8	19%	97%
5	0	2	0	1	3%	100%
合計	26	23	28	21	100%	

表8 事業の進展状況(ハガキアンケート)

2003年9月	2001 (18件)	2002 (9件)	計	%
現在				
開始した	7	4	11	41%
開始できない	2	3	5	19%
中断している	8	3	11	41%
廃業した	2	0	2	7%
進展なし小計	12	6	18	67%

(開始と中断や廃業など重複解答あり)

表9 現状の課題 HBP2001(左)と2002(右)

順位	資金	人材	販路	技術	順位	資金	人材	販路	技術
1	5	2	4	2	1	1	0	2	1
2	0	4	2	0	2	0	1	0	0
3	6	1	0	0	3	1	0	0	0
4	0	1	2	4	4	0	0	0	1
5	0	1	0	0	5	0	0	0	0
合計	32	28	30	28	合計	32	28	30	28

(2) 事業の進展と現在の課題

事業進展がないものを開始できない、中断、廃業に別け、いずれかを回答。表8に一覧する。まず中断が目立つが、中断には開始したと重複回答しているものが1件あった。その第1課題に資金を4件、技術を3件のものがあげている。

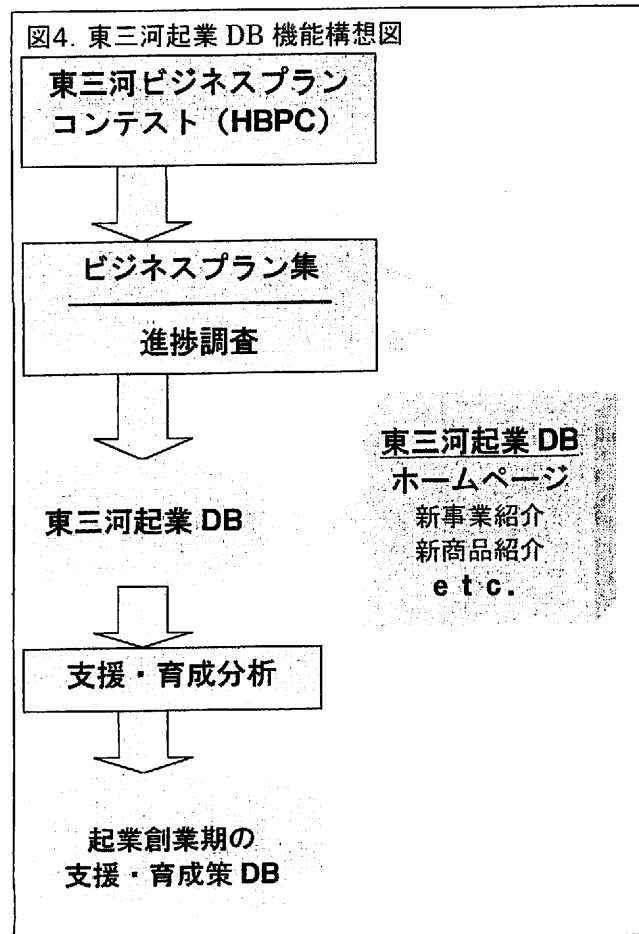
現在の課題について2001年度では3件が無回答、2002年度では2件が無回答。事業の進展が見られるものも課題を表9のとおり回答している。表9は表7の応募時の課題傾向と比較できる。ただし、回答数が少なく比較は難しい。

なお、進展状況はホームページでも把握できる。起業・創業事例の参考にHBPC応募者の一部であるが企業ホームページを一覧した。

3. 東三河起業DBホームページ

HBPCの新事業をホームページHPで定期的に更新して紹介する(仮称)東三河起業DBを計画である。DBは調査や支援策などと関連したデータや情報を扱う(図4を参照)。

HBP進捗調査ではホームページ掲載の希望調査も行った。2001年度は10件(56%)が希望、4件が拒否、無回答が3件であり、2002年度は5件(56%)が希望、3件が拒否、無回答が1件であった。HPのニーズを確認できた。



謝辞

本調査にご協力戴いたHPBC応募者各位に感謝すると共に事業の成功を心より祈念する。

参考 起業事例

- ケース1)「ツインほっと～エアコンの温風を使って床暖房」栗田
(分野:新規事業/住宅用冷暖房設備商品化)2002 東三河ビジネスプラン集, PP.44-51.
- ケース2)「エアコン式床暖房(床冷房)～システム開発」栗田
(分野:新規事業/住宅用冷暖房設備開発)2001 東三河ビジネスプラン集, PP.223-224.
■社名(株)栗田工業 URL: <http://www.toyo84.net/kurita/index.html>
■代表者 代表取締役 栗田泰生
■所在地 愛知県豊橋市前田町2丁目18-1TEL:0532-54-2001 FAX:0532-53-1052
■E-mail kurita-k@mx1.tees.ne.jp
注)エアコン式床暖房(床冷房)の効率的システムを開発。日本特許取得(2003年6月20日)。産学共同の製品性能実験などで性能も確認でき商品化。
- ケース3)「ブランド Certo (チェルト)～カーボン製品の商品化」渡辺
(分野:新規事業/カーボン製品の商品開発)2002 東三河ビジネスプラン集, PP.52-62.
■社名(株)ネクスト URL: <http://www.next-craft.com/corp.htm>
■代表取締役社長 加藤順二 代表取締役専務 渡辺宗祥
■所在地 愛知県大岩町字小山塚77-1TEL:0532-43-1103 FAX:0532-43-1290
■設立 1995年3月28日
■業務内容 ファイバーや炭素繊維の製品加工業務委託請負、自社製品の販売
■新規事業:オリジナルカーボンブランド「Certo」確立、販売開始 2002年8月
■D-advance事業部 URL: <http://www.certo.biz/brand.htm>
Tel 0532-43-1103 /Fax 0532-43-1290
■Email info@certo.biz
- ケース4)「ブランド香水の量り売り店～セルフサービス」本城
(分野:中心市街地活性化/香水量り売り)2001 東三河ビジネスプラン集, PP.195-196.
■社名ブランド香水 MK URL: http://www2.sala.or.jp/~eita6/untitled_001.htm
■代表者 本城太美
■設立 2001年4月1日
■所在地 愛知県豊橋市松葉町1丁目18-1トキワパレット TEL/FAX0532-66-0855
■E-mail: eita6@mx2.sala.or.jp
■主要業務:ランド香水販売、量り専門店。世界の香りをお手ごろな価格で提供
■注)豊橋創造大学チャレンジショップでスタート。
- ケース5)「農業関連ビジネスコンサルタント」太田
(分野:環境技術活用事業/農業支援事業)2001 東三河ビジネスプラン集, PP.82-92.
■社名(有)アグリム URL: <http://www.agrim.net>
■代者 代表取締役 太田晴也
■設立 2001年10月
■所在地 愛知県豊橋市大岩町字黒下27 TEL:0532-65-7177FAX:0532-65-7178
E-MAIL: info@agrim.net
■主要業務 農業関連の研究開発・各種コンサルティング/NPO 支援など
- ケース6)「住宅開発～コーポラティブハウス」今井
(分野:中心市街地活性化/集合住宅企画)2001 東三河ビジネスプラン集, PP.116-125.
■社名(有)アーデンハウスデザイン URL: <http://www.arden50.jp/index.html>
■代表取締役 今井正樹(一級建築士)
■所在地 愛知県豊橋市松葉町2-72 TEL0532-57-1850FAX0532-55-1818
E-mail: arden@arden50.jp
■創立 平成13年9月
■事業内容 コーポラティブ方式による集合住宅の企画とコーディネイト業務/各種集合住宅の(賃貸・分譲)の企画/戸建分譲の開発・販売など
- ケース7)「確かな安心と満足の車いす工房」原田
(分野:中心市街地活性化/高齢者支援事業/福祉介護)
2002 東三河ビジネスプラン集, PP.23-32.
- ケース8)「福祉機器販売施工修理」中村
(分野:中心市街地活性化/高齢者支援事業/福祉介護)
2001 東三河ビジネスプラン集, PP.207-208
注)2001年中村が事業プラン発表。2002年原田らが事業内容を追加、改良し実施
■社名(有)ケイファクトリー URL: <http://www2.sala.or.jp/~kfactory/>
■代表取締役 小杉健次 スタッフ 原田 中村
■設立 2002年10月1日
■所在地 愛知県豊橋市花園町60番地 TEL/FAX 0532-52-9039
■E-mail kfactory@mx2.sala.or.jp
注)まちなか活性化、障害者の雇用機会確保を目的に国、愛知県、豊橋市、豊橋商工会議所などの協力を得て2002年9月オープン
■事業内容 車いす等の福祉機器全般の修理・加工。室内外のバリアフリー化・施工・修理・機器取付け工事などトータルコーディネート。

参考文献

- 1 「2001 東三河ビジネスプラン集」株式会社サイエンスクリエイト 2月28日発行 224頁
- 2 「2002 東三河ビジネスプラン集」株式会社サイエンスクリエイト 2月18日発行 198頁
- 3 片岡眞吾 1998「創造的企業経営のための情報レオロジー」日本創造学会論文集 Vol.2, pp.11-15.
- 4 中野和久・他 1999「社会ネットワーク型産業育成①～東三河地域の創造活動事例報告」日本創造学会第21回研究大会論文集 pp. 49-52(北陸先端科学技術大学院大学)
- 5 江面薫三・他 2001「社会ネットワーク型産業育成②～東三河地域の事業化と事業家の育成」日本創造学会第23回研究大会論文集 pp. 62-65, (東洋大学)
- 6 片岡眞吾・他 2002「社会ネットワーク型産業育成③～東三河ビジネスプランコンテスト」日本創造学会第24回研究大会論文集 pp. 37-40(産業能率大学)
- 7 中野和久・他 2003「社会ネットワーク型産業育成④～インキュベータの新たな局面」日本創造学会第25回研究大会論文集 pp. 140-145(東洋大学)

2003 東三河ビジネスプランコンテスト URL: <http://www.tsc.co.jp/>